シリカゲル、液体クロマトグラフ用　シリカゲルを液体クロマトグラフ用に製造した上質のポーラスシリカとする。
シリカゲル、薄層クロマトグラフ用　シリカゲルを薄層クロマトグラフ用に製造した上質のものとする。
シリカゲル（蛍光剤入り）、薄層クロマトグラフ用　薄層クロマトグラフ用シリカゲルに蛍光剤を加えたものとする。
シリコーンエマルジョン　消泡用シリコーンコンパウンドを乳化剤で水に分散させた乳白色の液体で水とよく混ざる。
　pH　２～５（25℃）
　蒸発残分　11.5%以上（１g，105℃，２時間）
シリコーン油　無色で、澄明の液体で、臭いはない。常温における粘度50～100センチストークスとする。
水酸化カリウム　KOH〔特級〕　KOH85.0%以上を含む。
水酸化カリウム試液　水酸化カリウム6.5g（6.45～6.54g）に水を加えて溶かし、100mLとする（１mol/L）。ポリエチレン瓶に保存する。
水酸化カリウム・エタノール試液　水酸化カリウム10g（9.5～10.4g）にエタノールを加えて溶かし、100mLとする。用時調製する。
水酸化カリウム・エタノール試液、希　水酸化カリウム35g（34.5～35.4g）に水20mLを加えて溶かし、エタノールを加えて1,000mLとする（0.5mol/L）。密栓して保存する。
水酸化カルシウム　$Ca(OH)_2$〔１級〕
水酸化カルシウム試液　水酸化カルシウム３g（2.5～3.4g）に冷蒸留水1,000mLを加え、１時間ときどき強く振り混ぜた後、静置し、用時、上澄液を用いる（0.02mol/L）。
水酸化カルシウム、pH測定用　〔水酸化カルシウム、１級〕　23～27℃で得た飽和溶液の25℃におけるpHが12.45のものを用いる。
水酸化ナトリウム　NaOH〔特級〕　NaOH95.0%以上を含む。
水酸化ナトリウム試液、2.5mol/L　水酸化ナトリウム107g（106.5～107.4g）に水を加えて溶かし、1,000mLとする。ポリエチレン瓶に保存する。
水酸化ナトリウム試液、２mol/L　水酸化ナトリウム86g（85.5～86.4g）に水を加えて溶かし、1,000mLとする。ポリエチレン瓶に保存する。
水酸化ナトリウム試液、１mol/L　水酸化ナトリウム4.3g（4.25～4.34g）に水を加えて溶かし、100mLとする。ポリエチレン瓶に保存する。
水酸化ナトリウム試液、0.5mol/L　水酸化ナトリウム22g（21.5～22.4g）に水を加えて溶かし、1,000mLとする。ポリエチレン瓶に保存する。
水酸化ナトリウム試液、0.2mol/L　１mol/L水酸化ナトリウム試液200mLに水を加えて1,000mLとする。ポリエチレン瓶に保存する。
水酸化ナトリウム試液、0.05mol/L　１mol/L水酸化ナトリウム試液50mLに水を加えて1,000mLとする。ポリエチレン瓶に保存する。
水酸化ナトリウム試液、希　水酸化ナトリウム4.3g（4.25～4.34g）を量り、新たに煮沸した水を加えて溶かし、1,000mLとする（0.1mol/L）。用時調製する。
水酸化ナトリウム試液、酵素力試験用　水酸化ナトリウム32.0g（31.95～32.04g）に水を加えて溶かし、300mLとする。ポリエチレン瓶に保存する。
0.1mol/L水酸化ナトリウム・メタノール試液　水酸化ナトリウム4.5g(4.45～4.54g)にメタノールを加えて溶かし、1,000mLとし、ガラスろ過器を用いてろ過する。
0.05mol/L水酸化ナトリウム・メタノール試液　0.1mol/L水酸化ナトリウム・メタノール試液50mLにメタノールを加えて100mLとする。
水酸化バリウム　$Ba(OH)_2・8H_2O$〔特級〕　密栓して保存する。
水酸化リチウム　LiOH〔特級〕
膵消化カゼイン　カゼインをパンクレアチンを用いて酵素分解したものであり、灰黄色の粉末で、特異な臭いがある。水に溶け、淡黄色を呈する。
　pH　9.5～7.0（２%水溶液）
　窒素含量　10%以下
　バンスライク法によるアミノ酸窒素量/総窒素量（%）　0.25～0.50
　トリプトファン含量　1.5%以下（微生物学的定量法によるものとする。）
　乾燥減量　７%以下
　強熱残分　15%以下
水素　H_2〔標準物質、３級〕
水素化ホウ素ナトリウム　$NaBH_4$　本品は、白色～灰白色の結晶、粉末又は塊である。本品は、水に溶けやすく、エーテルに極めて溶けにくい。400℃で分解され、引火性で、吸湿性がある。火気を避けて保存する。
水素化ホウ素ナトリウム試液　水素化ホウ素ナトリウム4.0g（3.95～4.04g）に水酸化ナトリウム試液を加えて溶かし、100mLとする。
スチグマステロール　$C_{29}H_{48}O$〔特級〕
スルファニルアミド　$NH_2C_6H_4SO_2NH_2$〔特級〕
スルファニルアミド試液　スルファニルアミド１g（0.5～1.4g)にエタノールを加えて溶かし、100mLとし、これに0.5mol/L硫酸100mLを加えて200mLとする。用時調製する。
スルファニル酸　$H_2NC_6H_4SO_3H$〔特級〕
スルファニル酸試液　スルファニル酸４g（3.5～4.4g）に希硫酸を加えて250mLとする。
スルファミン酸（標準試薬）　$HOSO_2NH_2$〔容量分析用標準試薬〕
スルファミン酸アンモニウム　$NH_4OSO_2NH_2$〔１級〕
スルファミン酸アンモニウム試液　スルファミン酸アンモニウム１g（0.5～1.4g）に水を加えて溶かし、40mLとする。
生菌剤試験用抗生物質溶液　クロラムフェニコール0.025g（0.0245～0.0254g）をメタノール１mLに溶かし、滅菌水で100mLの全量フラスコに洗い込み、これに硫酸ポリミキシンB 125,000単位を加えて溶解し、滅菌水を加えて100mLとする。５℃以下で保存し、１か月以内に使用する。
精製水　精製水は、常水を蒸留して又はイオン交換樹脂を通して精製した水である。
　物理的・化学的性質　本品は、無色で、澄明の液体で、臭い及び味はない。
　液性　本品のpHは、５～７である。
　塩化物　本品50mLに硝酸３滴及び硝酸銀試液0.5mLを加えるとき、溶液は変化しない。
　硫酸塩　本品50mLに塩化バリウム試液0.5mLを加えるとき、溶液は変化しない。
　アンモニウム塩　本品50mLにネスラー試液0.5mLを加えるとき、溶液は変化しない。
　重金属　本品40mLに希酢酸１mL及び新たに作製した硫化水素試液10mLを加え、10分間放置するとき、その溶液の色は、本品50mLに希酢酸１mLを加えた溶液の色より濃くてはならない。
　過マンガン酸カリウム還元性物質　本品100mLに希硫酸10mLを加え、煮沸し、0.02mol/L過マンガン酸カリウム試液0.1mLを加え、更に10分間煮沸するとき、試液の色は消えない。
　蒸発残留物　本品100mLを水浴上で蒸発乾固し、さらに、100℃で恒量になるまで乾燥するとき、その残留物は、１mg以下である。
生理食塩液　〔日局〕
赤外用臭化カリウム　臭化カリウム、赤外用の項に定める。
赤色リトマス紙　リトマス紙、赤色の項に定める。